



成長が認められて世界へ羽ばたく渡辺陽向（円内也）



渡辺陽向スペイン選手権フル参戦!! 13年のWGP参戦目指し「スキルを上げたい」

全日本ロードのJGP P3クラスで今季ランキング8位の渡辺陽向（ひらぎ）が、11月が来季、スペイン選手権のモト3クラスに参戦する。所属チームのプロジェクト・ム・7Cが5年ぶりのスペイン選手権チャレンジを決めたものの、「このほか、モト3の森俊也（19）が来季も参戦参戦するほか、モト2の小山知良（28）も参戦継続に向けて最後の調整中。小山が決まれば来季は3人の日本人選手が同選手権にフル参戦する（ベンとカマラー選手）

モト3クラスで

全日本のJGP P3ではチャンピオン争いには加われなかったが、大きな成長を遂げた渡辺陽向が、スペイン選手権にチャレンジすることになった。所属チームのプロジェクト・ム・7Cの藤沢裕一氏代表は「昨年（2010年）、スペイン選手権の最終の2戦に渡辺を参戦させた。その経験が今年の全日本に生きてくことは間違いない。ランキングは8位だったが、大きな成長を遂げたので、来季はフル参戦させることにしたい」と語った。

「目標とするグランプリ参戦に向けてスペイン選手権でしっかりとスキルを上げたい」と若さで乗り切る覚悟だ。

渡辺は、09年の全日本のGP-MONOPクラス、昨年は同JGP P3に参戦してともに総合5位ながら、両クラスでルーク・オブ・ザ・イヤを獲得。今年はシーズ途中から4ストロークのNSF250に乗り換えてJGP P3に参戦。第2戦SUGOで2

は、このスペイン選手権を足がかりに、渡辺を擁して13年のWGP参戦を目指している。現在、静岡県立清水東高校2年生の渡辺は日本とスペインを往復しながらのレースになるが、「目標とするグランプリ参戦に向けてスペイン選手権でしっかりとスキルを上げたい」と若さで乗り切る覚悟だ。

位表彰台に立ったものの、そのほかには転倒やトラブルでリタイアが続いて8位にランキングを落としたが、どのサキヤトでもベストタイムを更にして成長を見せつけた。来季は、いよいよ海外フル参戦。グランプリの登壇門として知られるレベルの高いスペイン選手権の切符を手に入れる。渡辺は、13年のグランプリ参戦を志す。